

所属	看護学部／ヘルスプロモーション看護学系	職名	助教	氏名	山崎 律子
----	---------------------	----	----	----	-------

1. 教員紹介・主な研究分野

2009年、本学に着任。在宅看護領域の研究では、在宅ケアシステムを構築することを主題とした研究を行っている。主には、家族の介護負担に関する研究や在宅看護に関わる看護職の質および量の確保に関する研究を行っている。今後は、病気になっても自宅で過ごしたいと願う人々が安心して健康的な生活が送れるよう、訪問看護師の質の向上に関連する基礎教育および現任教育の研究を重点的に行っていく。並行して、現在行っている在宅および地域看護の発展に寄与したナイチンゲールに関する研究を継続して行う。

2. 研究業績

①最近の著書・論文

<論文>

- ・ 豊島泰子, 山崎律子, 鷺尾昌一. (2008). 在宅看護論実習における感染予防教育の実際. 聖マリア学院大学紀要, 22, 49-56.
- ・ 上坂良子, 山崎律子. (2009). 大日本看護婦協会と R・B・トイスラーとの接点. 医譚, 106, 167-168.
- ・ 豊島泰子, 鷺尾昌一, 山崎律子, 今村桃子. (2009). 在宅看護における学生の感染予防に対する知識. 聖マリア学院大学紀要, 23, 49-56.
- ・ 山崎律子, 今村桃子, 中柳美恵子. (2009). 地域看護学における健康教育の演習方法の検討-学生の学びの分析より-. 日本看護学教育学会誌, 19(2), 33-39.
- ・ 山崎律子. (2011). 平野重誠の呼吸法に関する一考察-江戸時代後期の著『病家須知』を中心に-. 福岡県立大学看護学研究紀要, 8(2), 掲載予定

②その他最近の業績

<学会報告>

- ・ 山崎律子, 今村桃子, 中柳美恵子. (2008). 地域看護学における健康教育の演習方法の検討-学生の学びの分析より-. 第28回日本看護学教育学会, 茨城.
- ・ 山崎律子. (2008). ナイチンゲールにおける「関心」の意味. 日本看護科学学会, 福岡.
- ・ 豊島泰子, 鷺尾昌一, 山崎律子, 今村桃子. (2008). 在宅看護実習における感染予防教育前後の学生の知識と意識. 第28回日本看護科学学会, 福岡.
- ・ 上坂良子, 山崎律子. (2009). 「大日本看護婦協会」について R.B.トイスラーとの接点とその後. 日本看護歴史学会, 東京.
- ・ 山崎律子. (2010). 『看護覚え書』における「換気と保温」の意味. ナイチンゲール研究学会第31回研究懇談会, 東京.

<エッセイ>

- ・ 山崎律子. (2008). ナイチンゲールを感じる旅. 看護歴史研究, 4, 51-52.
- ・ 山崎律子. (2010). 身近な歴史とのつながり. 看護歴史研究, 5, 59.

③過去の主要業績

- ・ 山崎律子, 豊島泰子, 今村桃子. (2006). 在宅支援の看護に関する現任教育の効果. 聖マリア学院紀要, 20, 55-59.
- ・ 山崎律子. (2007). ナイチンゲールの看護婦訓練に関する一考察. 福岡大学大学院修士論文.
- ・ 山崎律子. (2007). 看護職の形成-ナイチンゲールの看護観に基づいて. 聖マリア学院大学紀要, 21, 17-23.

5. 所属学会

日本看護科学学会、日本看護教育学会、日本在宅ケア学会、日本地域看護学会、日本看護歴史学会、日本疫学会、日本看護管理学会、日本看護協会、日本訪問看護振興財団、各会員

6. 担当授業科目

在宅看護論Ⅰ・2単位・2年・後期、在宅看護論Ⅱ・1単位・3年・通年、在宅看護実習・2単位・3年・通年、総合実習・3単位・4年・前期、専門看護学ゼミ・2単位・4年・前期、卒業研究・2単位・4年・後期

9. 附属研究所の活動等

ヘルスプロモーション実践研究センター兼任研究員